

# 甲状腺穿刺

## 検査の流れ

1. 首元を広く開けます。  
(シャツのボタンは2～3個開け、ネックレス等は外します。)
2. ベッドに仰向けで寝ます。
3. 肩の下に枕を入れて、しっかり首を伸ばしていただきます。
4. 穿刺部分を消毒し、エコーで位置をみながら針を刺します。
5. 注射器で吸引し、針を抜きます。  
※結果は1週間程度かかります。

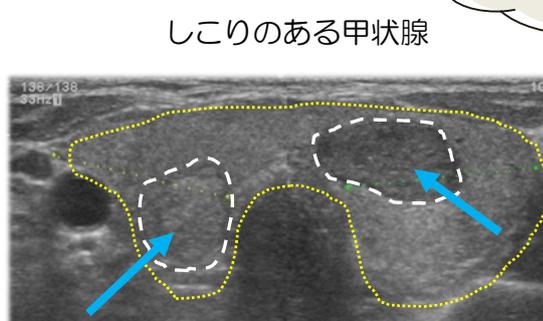
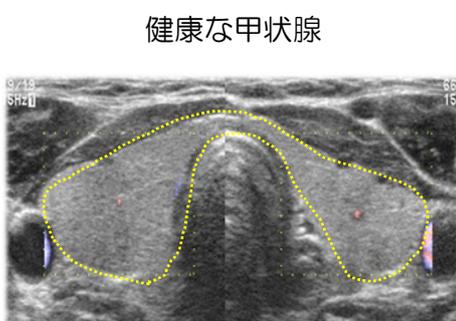


## 注意事項

- ①首元が広く開く服装でお越しください。(ネックレスやスカーフ等ははずしてください。)
- ②検査前後の食事・入浴は問題ありません。
- ③まれに刺したところが内出血や痛み、腫れを伴う場合があります。

## Q.何がわかる検査ですか？

甲状腺の腫大やしこりがある場合に、そのしこりが良性なのか悪性なのかを判断するために行います。エコーで位置を確認しながら、しこりに針を刺し直接細胞を採取したものを顕微鏡で観察します。



矢印のしこりをエコーで見ながら針を刺します！



## Q.検査時間はどのくらいですか？

15～30分程度です。